

公立小学校での 文科省教材を使用したCLIL的授業

in 静岡Pre

(宇都宮大学 山野有紀先生)
長泉町立南小学校 萩原圭代



長泉町 NAGAIZUMI Town Official Site



くらし・手続き

Living
Procedure

子育て・教育

Child rearing
Education

健康・福祉

Health
Welfare

産業・観光

Industry
Sightseeing





長泉町立南小学校 (28学級782人) 静岡県

- 英語の基礎力
- 英語嫌いを作らぬよう
- 他教科、他教育活動とのバランス
- どの教員でも実施できそうな授業案、教材の準備
- 一年ごと担当変わる



- 3・4年35時間、5・6年70時間/年 実施
- 「Let's Try!」「We Can!+ Hi,Friends!」使用
- 外国語専科教員
- 週24コマ+α/全29
- 3～6年を担当(中352人×2回、高270人×3観点文章評定)
- 担任とのT・Tは認められない



実践例0



中学1年にむけて...

- What color? 色 × めりえ × インフォメーションギャップ の授業
- What's this? × 美術全集 (カンディンスキー・ピカソ等) × 意見を述べ合う 授業

中学2年生にむけて...

- 不定詞_{形容詞的(副詞的?)用法} × 「無人島に行くなら、何を持っていく？」授業

『英語表現』× 「英語を使う 場の設定」 → 授業

実践例1) 3年生 カード作り based on LT1

LT1U6ALPHABET + U7This is for you.

Content 内容

図工:カード作り

学活:カードを送る・もらう(人間関係作り)

Cognition 思考

アルファベット大文字「形と名前」

音への気づき

英語表現の使い方

日本語に入っている英語への気づき(語・音の違い等)

記憶・理解・応用レベル

Community/Culture 協学・異文化理解

海外のカード文化

友達の好み・喜びそうなことを考える

Communication 言語知識・言語使用

英語:大文字(形・名前)/形(英単語)

文 Here you are. Thank you./What shape do you like?

+既習表現 あいさつHello. Bye./数 など

日本語:図工的なアドバイス、送る相手へのカードのアイデア

👉4C全てを3～8時間で伸ばしていくよう、計画してみました。

実践例1) 3年生 カード作り based on LT1

LT1U6ALPHABET + U7This is for you.

U6

第1時) 扉絵・文字さがし/ABC歌

(大文字の形と名前・音)

第2時) ABC歌/アルファベット大文字・仲間分け

第3時) 名前や言葉の頭文字カードをもらう活動

(What do you want?)

A card, please.”

Here you are.

Thank you.



3年生カード作り

U7

第1時) 課題提示/「形」単語に慣れる活動ShapeQuiz/MissingGame/世界のカード

第2時) ABC歌/形MissingGame/形カード集め①/形づくり

Hello.What do you want?

I want (a)(star). Thank you.What do you want?

I want (a)(rectangle). Thank you. Bye.

第3時) 歌TenSteps/英語表現リスニング・言い慣れ/形・字カード集め②

Hello.What do you want? ... (Star), please.

Big or small? ... (Small), please.

How many? ... (3), please.

Here you are. ... Thank you. Bye.

第4時) 形・字カード集め②/カード作成



3年生カード作り



子どもの反応



感想・反省・改善点



- ・飽きずに何度も英語で話す姿。
- ・子どもの個人差※に関係なく活動を楽しんだ様子。
- ・使用_{英語}表現の進化

What do you want?

2 small star(s), please.

※個人差...英語経験値、興味関心、学習能力、定着度、性格など

- ・思ったより上手くスムーズにいった。
(学習意欲・英語力定着・カード作り)
- ・準備が細かく手間と時間がかかる。



実践例2) 3年生 北小フェスティバル

自分たちで 企画・立案・準備・実施 (子どもたち＋担任の先生の実践)



実践例2) 3年生 北小フェスティバル

Content 内容

特別活動:参加者に楽しく体験してもらえる企画～実施

図工:イベントへの準備物 / 学活:仲間と分担・協力

Cognition 思考

単語の持つ音・意味、大文字の形の特徴を生かし、
具象物を意識しながら絵を描く

参加者を意識して英単語や活動を選ぶ・考える

(記憶・理解・)応用・分析レベル

Community/Culture 協学・異文化理解

英語を通して地域の人々とつながる学び

日本の日常生活にある英語

Communication 言語知識・言語使用

英語: What's this? / Look. など

日本語:友達との協力

参加者にうまく伝えるコツを意識した言語使用

3年生 北小フェスティバル



子どもの反応



- ・自分たちで話しあい、協力して準備できた。(学活・特活)
- ・小学1年～大人まで、楽しめる活動を運営できた。



感想・改善点・疑問



- ・予想以上の出来で、驚いた。
- ・普段の授業での「楽しい」「やってみたい」の学習意欲が形になったのかも。
- ・日本語も効果的に活用→Translanguaging(効果的な母語使用)

実践例3) 5年生 自己紹介スピーチ

based on WC1

WC1U1 Hello, everyone.

第2時) Small Talk/名前スペル/大文字書く

第4時) 英語表現リスニング・言い慣れ I like ~. I don't like ~ .

第5時) ジングル (単語を増やす目的も) /リスニング・言い慣れ/対話練習

「Hello, my name is Tamayo. T-A-M-A-Y-O, Tamayo. ... Hello, my name is Lisel. L-I-S-E-L, Lisel. 」

「What sport do you like? ... I like badminton. What food do you like?

I like Japanese sweets. 」

第6時) ジングル/リスニング・言い慣れ I want~./wantカードゲーム (慣れる活動)



実践例3) 5年生 自己紹介スピーチ based on WC1

WC1U1 Hello, everyone.

第7時) 自己紹介メモ作り(統一性のある内容・視覚的なメモ△英文書く)

第8時) 自己紹介スピーチ(ペア→4人組→学級全体) + 質問タイム

Unit 1

Let's Listen 4 登場人物がどのようなものか聞いて、空欄に書こう。

Kenta Aoi Kosai

Let's Watch and Think 5 映像を見て、登場人物の好きなものや好きなこと、ほしいもの、持っているものなど、わかったことを空欄に書こう。

John Satoshi

Latah Saki

Christina Kosei

Let's Play 4 ほしいものを選んでたずねよう。それがほしい友だちが何人いるか、表に書こう。

ほしいもの	数	名前

6 b 7

Unit 1

Activity 好きなものやほしいものを、に書いて、自分の紹介しよう。

colors sports

animals

TV programs foods

●単語WORD LISTの語を使ってみよう。

8 c

Unit 1

Activity 好きなものやほしいものを、に書いて、自分の紹介しよう。

colors sports

animals

TV programs foods

●単語WORD LISTの語を使ってみよう。

Unit 1

STORY TIME

Hi, my name is Kazu.
I like cats and dogs.
I like soccer and baseball.

9

実践例3) 5年生 自己紹介スピーチ based on WC1

WC1U1 Hello, everyone.

Content 内容

国語) 内容に統一性のあるスピーチ

学活) 自己紹介・仲間づくり

道徳) 自己理解・他者理解

Cognition 思考

聞き手に伝わるよう分析的に考える

(記憶・理解・)応用・分析(・評価・創造)レベル

Community/Culture 協学・異文化理解

英語スピーチの形式、文化

子ども個々の持つ興味ある文化についての知識
(スポーツ、アニメ・漫画、動物、ゲーム、F1 など)

Communication 言語知識・言語使用

英語: 一般動詞 like have want

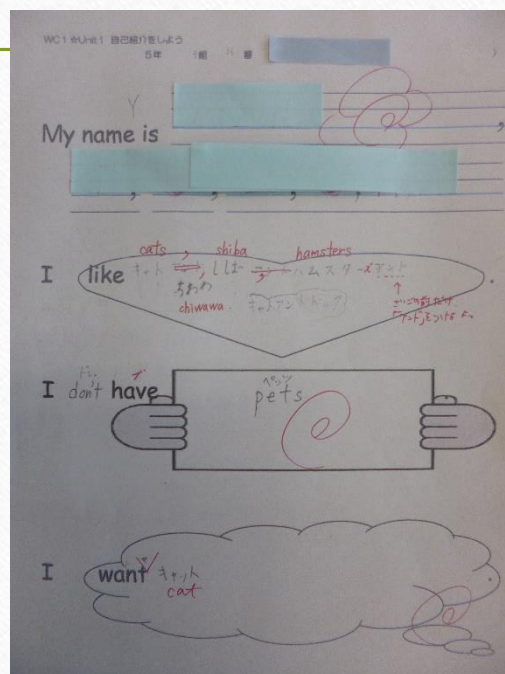
文 My name is アルファベット大文字

+ 既習表現 あいさつ Hello. Thank you. など

日本語: スピーチに対するアドバイス、質問

5年生 自己紹介スピーチ

Yさん



Yes.

...?

Umm... Yes!

No.

←Kさん : Do you like Chihuahua?

→

←Sさん: Do you want a dog?

←Want !(ALTが



カードを指さす) Want!(JETがジェスチャー)

→

←Tさん: Do you have a cat?

→

ALT: She doesn't have a pet. ...don't have a pet.

スピーチ発表の2時間目の様子でした。初めは日本語で質問していた子どもたちから、英語での質問が増えていきました。
(内容のやりとり、としてはまだまだかもしれません。)

5年生 自己紹介スピーチ



子どもの反応



感想・反省・改善点



- ・英語を使うことに自信がついてくる。
- ・好きな内容について話したいので粘り強く学習に取り組む。
- ・英語使用率が上がる。(1語での発話、だとしても。)
- ・コミュニケーションの楽しさ、面白さに気付く子も。
- ・興味ある内容なのか、粘り強く聞く。
- ・話題に関連性を持たせたスピーチを作ることができていた。(国語スピーチ教材)
- ・視覚的なメモから、スピーチをさせたかった。が、文字に頼っていた。(△読むスピーチ)△WS
- ・聞き手に伝わるように意識して、スピーチメモを作成できた。
- ・もっと自由に英文を使わせたかった。

実践例4) 6年生 修学旅行ミッション based on WC2

WC2U1 This is me.

~WC2U4 I like my town.へつなげて

第1時) 長泉町・静岡県の特徴/紹介文をグループで作る(伝える内容・分担)

第2・3時) 紹介文をグループで作る/声に出して言う(話す?読む?)練習/準備

修学旅行) グループごと 英語で話す



6年生 修学旅行ミッション

Content 内容

社会:静岡県や長泉町の紹介

特別活動:修学旅行 図工:折り紙

Cognition 思考

相互文化理解

相手に伝わるよう分析的に考える

(記憶・理解・)応用・分析(・評価・創造)レベル

Community/Culture 協学・異文化理解

相互文化理解

日本での英語使用に気付く

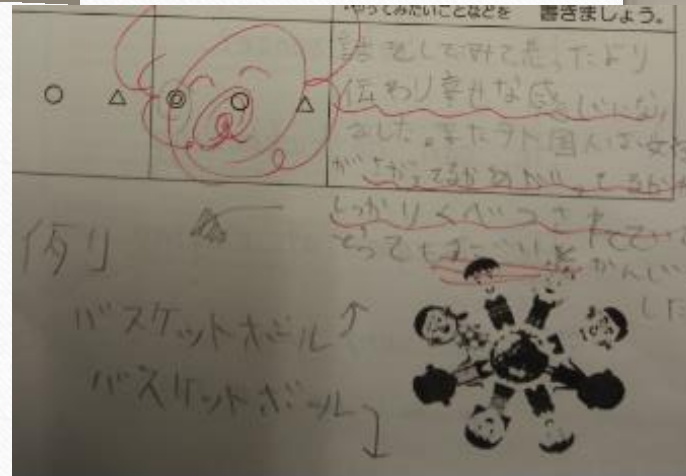
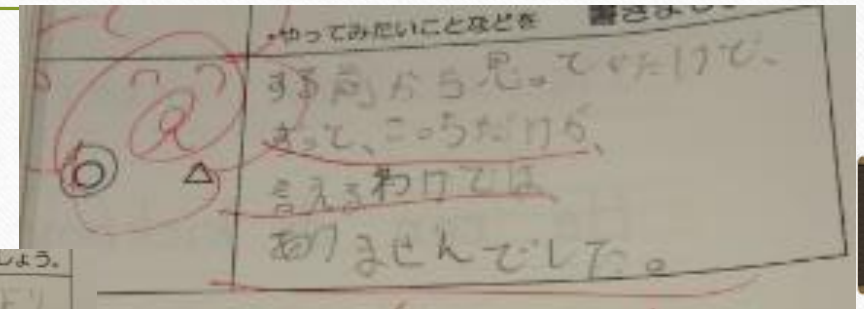
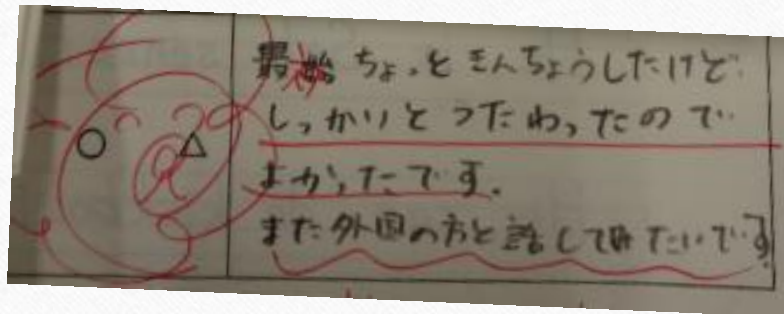
Communication 言語知識・言語使用

英語: **be from, have, can, see, enjoy**

(主に既習・必要に応じて選んで使う)

日本語: スピーチの相談、アドバイス

6年生 修学旅行ミッション



6年生 修学旅行ミッション



子どもの反応



- (自分たちから話しかけるタイプの子が少ないのでミッションの形を取りました。)

多くの子が目をきらきらさせて「話せたよ！」と、うれしそうだった。「うまく伝わらなかった」子も含め、貴重な経験になった。

- 英語圏の方のみでなく、中東、フランス、スペイン等の方とも話し、英語が多地域で使われていることに体験を通し、気付いた。
- JETの私にとって初めての試み、体験であったので、問題点、子どもの力、可能性等を知る良い機会となった。
- 日本や自分の住む地域について発信できた喜び。



感想・反省・改善点



- 「聞く」力が育つ前の実施なので一方的な(読む)スピーチ形式だった。
- もっと落ち着いて英語力を試せる環境を探っていききたい。(場所・相手・協力者)

CLILを意識した授業の実践から



子どもの反応



- 外国語がにがてだったけど、一年間やってできるようになった。(3年生女子)
- 一年間とっても楽しかったです。12しのえい語も言えたよ。色・形・アニマルのえい語など言えたのがうれしかったです。あと、形でおともだちにわたすとき、このえいごなんだっけ？と思ったけどいいカードを作ることができました。

(3年生女子)

- I hope that I can see you again. I loved my English classes by the way!

(4年生女子)

CLILを意識した授業の実践から



子どもの反応



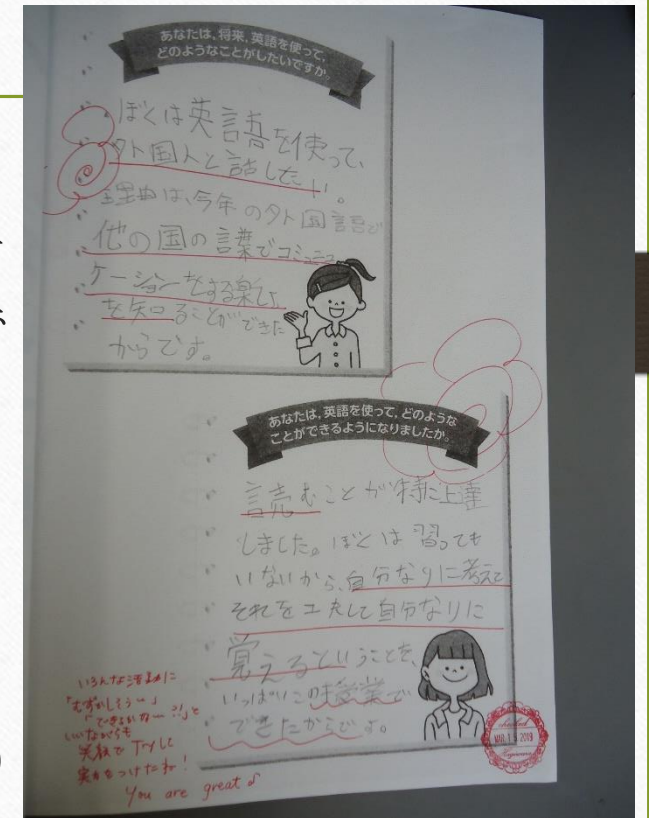
<将来英語を使ってしたいこと>

ぼくは英語を使って、外国人と話したい。理由は、今年の外国語でほかの国の言葉でコミュニケーションをする楽しさを知ることができたからです。

<英語を使ってできるようになったこと>

読むことが特に上達しました。ぼくは（塾で）習ってもいないから、自分なりに考えて、それを工夫して自分なりに覚えるということをして、いっぱいこの授業でできたからです。

（6年男子）





CLILを意識した授業の実践から



- 自分で授業案を作って実施する初めての年でしたが、「Content内容」を大切に授業を進めることで、子どもに身に付けさせるべき英語表現を取捨選択し、子どもたちの認知能力に合わせながら授業を実践できた。
- 子どもたちに英語力をつけるだけでなく、クラス全体の人間関係作り、感情へ働きかけ記憶に残る活動、授業内外に関係ない学習意欲の向上、外国語や自他文化への興味の向上を促すことができた。
- CLILを特別なものでなく、持続可能な日常レベルの授業に取り入れていくことで、英語学習は変わっていただけるのでは？
- コミュニケーションを大切にする教育活動の継続が、日本人らしいコミュニケーションスキルを上げることにつながるのでは？